



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年2月9日

上場会社名 株式会社昭和システムエンジニアリング 上場取引所 東
 コード番号 4752 URL <http://www.showa-sys-eng.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 裕一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 五十嵐 真貴 TEL 03-3639-9051
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	4,425	△3.9	411	△0.8	420	△0.7	287	△0.4
2020年3月期第3四半期	4,604	0.5	415	5.4	423	5.5	288	5.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	64.89	—
2020年3月期第3四半期	65.16	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,407	3,654	57.0
2020年3月期	6,492	3,440	53.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 3,654百万円 2020年3月期 3,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	△3.1	490	△2.1	500	△1.8	334	△2.7	75.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	4,810,000株	2020年3月期	4,810,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	385,169株	2020年3月期	385,169株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	4,424,831株	2020年3月期3Q	4,424,831株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に加え通商問題をめぐる緊張や地政学上のリスクにより依然として厳しい状況にあり、一部持ち直しの動きは見られるものの、感染症の再拡大により事態の収束が見通せず先行きは不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く情報サービス産業においては、デジタルトランスフォーメーション(DX)による新たなデジタルビジネスの創造や革新の動きは継続しており、また、生産性の向上等、事業の変革に向けた戦略的IT投資需要についても引き続き堅調に推移いたしました。一方で先行き不透明感を背景とした顧客の投資分野の選別など予断を許さない状況が続いております。

このような環境下、当社は社員、顧客の安全・健康の確保を優先しつつ、Webを使った営業活動、リモートワークでの開発の推進など非対面での事業活動を推し進め、その上で2年目を迎える中期経営計画「+transform」で掲げた事業活動・重点施策(DX人材投資、AI等の技術研究)に対する取り組みも着実に推進しております。

その結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高4,425百万円(前年同期比3.9%減)、営業利益411百万円(前年同期比0.8%減)、経常利益420百万円(前年同期比0.7%減)、四半期純利益287百万円(前年同期比0.4%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ソフトウェア開発事業

ソフトウェア開発事業は、売上高4,336百万円(前年同期比3.6%減)、売上総利益739百万円(前年同期比1.3%増)となりました。

② BPO事業

BPO事業は、売上高88百万円(前年同期比17.3%減)、売上総損失0百万円(前年同期は売上総利益8百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は5,164百万円(前事業年度末比41百万円の減少)となりました。主な要因は仕掛品の増加27百万円及び流動資産のその他に含めた法人税等の前払34百万円があったものの、現金及び預金の減少59百万円、売掛金が41百万円減少したことによります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産は1,243百万円(前事業年度末比44百万円の減少)となりました。主な要因は投資その他の資産のその他に含めた投資有価証券の時価評価が47百万円上昇したものの、繰延税金資産が88百万円減少したことによります。

その結果、当第3四半期会計期間末における資産合計は6,407百万円(前事業年度末比85百万円の減少)となりました。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は658百万円(前事業年度末比331百万円の減少)となりました。主な要因は未払法人税等の減少127百万円及び賞与引当金が207百万円減少したことによります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債は2,093百万円(前事業年度末比32百万円の増加)となりました。これは退職給付引当金が増加したことによります。

その結果、当第3四半期会計期間末における負債合計は2,752百万円(前事業年度末比299百万円の減少)となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は3,654百万円(前事業年度末比214百万円の増加)となりました。主な要因は配当金の支払106百万円による利益剰余金の減少があったものの、四半期純利益287百万円の計上による利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金33百万円の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期業績予想につきましては、2020年5月14日に発表いたしました業績予想数値に変更はありません。新型コロナウイルス感染症による影響額については現在状況を注視しておりますが、状況の変化を踏まえ、修正が必要な場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,460,826	4,401,481
売掛金	714,226	672,665
仕掛品	10,352	37,717
その他	20,074	52,146
流動資産合計	5,205,479	5,164,011
固定資産		
有形固定資産	173,326	170,334
無形固定資産	3,332	3,332
投資その他の資産		
繰延税金資産	733,795	645,314
その他	376,950	424,271
投資その他の資産合計	1,110,746	1,069,586
固定資産合計	1,287,405	1,243,252
資産合計	6,492,884	6,407,263
負債の部		
流動負債		
買掛金	254,177	190,426
短期借入金	10,000	10,000
未払法人税等	135,008	7,691
賞与引当金	361,280	153,384
その他	229,770	297,040
流動負債合計	990,236	658,541
固定負債		
役員退職慰労未払金	60,973	60,973
退職給付引当金	2,000,965	2,032,990
固定負債合計	2,061,938	2,093,963
負債合計	3,052,174	2,752,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	630,500	630,500
資本剰余金	553,700	553,700
利益剰余金	2,592,058	2,772,971
自己株式	△200,688	△200,688
株主資本合計	3,575,570	3,756,483
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,518	77,654
土地再評価差額金	△179,378	△179,378
評価・換算差額等合計	△134,860	△101,724
純資産合計	3,440,709	3,654,758
負債純資産合計	6,492,884	6,407,263

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	4,604,296	4,425,105
売上原価	3,865,831	3,686,252
売上総利益	738,465	738,853
販売費及び一般管理費	322,949	326,858
営業利益	415,515	411,994
営業外収益		
受取利息	355	304
受取配当金	5,377	5,720
受取家賃	1,395	1,395
受取手数料	595	486
雑収入	322	691
営業外収益合計	8,045	8,597
営業外費用		
支払利息	32	33
固定資産除却損	19	117
営業外費用合計	52	150
経常利益	423,509	420,441
特別利益		
投資有価証券売却益	—	61
特別利益合計	—	61
税引前四半期純利益	423,509	420,503
法人税、住民税及び事業税	82,305	59,537
法人税等調整額	52,873	73,856
法人税等合計	135,179	133,394
四半期純利益	288,329	287,108

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。